

小学生向け盲導犬リーフレット 音声読み上げ用（イラスト込み）

（オモテ）

※広島ハーネスの会 ロゴマーク

＼このまちの誰もが笑顔で暮らせるように／
盲導犬のいるワンダフルなまちづくり

一番大きなイラスト（メインビジュアル）は、女性ユーザーが盲導犬と歩いている場面
（メインビジュアルの盲導犬フキダシ）
目の見えない人にとって、家の外は危険でいっぱいなんだよ。
ハーネスには触らないでね。

メインビジュアルの左横。

（見出し）盲導犬って、どんな犬？

目の見えない人がいつでも安心してお出かけできるようにお手伝いする犬のこと。
曲がり角や段差、自転車などの障害物を教えてくれる大切な存在です。

メインビジュアルの右横。

（見出し）盲導犬のハーネスは、工作中的のサイン！

ハーネスは、目の見えない人と盲導犬をつなぐ道具です。
目の見えない人は、ハーネスの動きと傾きで、「ハーネスが左に動いて
止まったから、左に角がある」、「ハーネスが上に動いて止まったから、上り
の階段がある」などと、道の状況を判断しています。

オモテ面の中央部では、盲導犬の仕事を三つに分けて紹介している。

1. 道の角で止まる

（イラスト）ブロック塀の曲がり角を、若い男性ユーザーが盲導犬と歩いている場面。

2. 段差で止まる

（イラスト）女性ユーザーが階段を降りる前にと立ち止まっていて、盲導犬が
「ステップ」に気がついたような吹き出しがあり、女性が「グッド」と言っている場面。

3. 障害物をよける

（イラスト）電信柱を盲導犬が避けるように歩いている場面。

オモテ面の一番下。

(見出し) 盲導犬は、行き先を知りません。

目の見えない人は、盲導犬が教えてくれる曲がり角や段差、まわりの音やにおい、足の裏から感じる様子などから、「今いるところはどこか」を判断しています。

そして、頭の中の地図をたどりながら、盲導犬に次の指示を出します。

目の見えない人は、盲導犬と力を合わせながら、目的地まで歩いているのです。

(イラスト) リュックサックを背負った女性ユーザーと盲導犬。女性が頭の中で地図を思い浮かべている様子が吹き出しで描いてあり、女性が盲導犬に「ゴー」と言っている場面。

(見出し) 大切な言葉は、「グッド/いいよ」。

盲導犬は、「グッド」が自分をほめてくれる言葉だと知っています。

だから、もっとほめてもらえるようにがんばるのです。

たとえば、「ストレート ゴー/まっすぐに進め」、「ドア/入口に進め」などと指示を出します。

そして、うまくできると「グッド」としっかりほめてあげます。

盲導犬にとって「グッド」というほめ言葉は、大好きな人からもらえるごほうびなのです。

(イラスト) ユーザーが盲導犬に向かって「グッド」と言っている。

(イラストの盲導犬フキダシ)

盲導犬への指示は、方言がなくて、統一しやすい英語で行うことが多いです。

盲導犬は、20種類以上の言葉を覚えているんですよ。

(ウラ)

＼もっと知ってほしいケン！／

(見出し) 盲導犬なんでもQ&A (5つある)

Q1. 盲導犬は、信号が分かるの？

A1. いいえ。犬は色を見分けることが苦手なので、盲導犬に信号の判断はできません。

目の見えない人も、車の音などから信号を判断することは大変です。

横断歩道で目の見えない人を見かけたら、「今、赤ですよ」、「青になりましたよ」と声をかけましょう。

(イラスト) 若い男性ユーザーと盲導犬が、小学生と一緒に横断歩道を歩いている場面。

Q2. 盲導犬は、乗り物に乗ってもいいの？

A2. はい。盲導犬は、国のルールで、バス・電車・飛行機など、乗り物に乗

ることができます。

だけど、目の見えない人は、バスの行き先の文字は読めません。

空いた席を見つけることも難しいです。

バス停で目の見えない人を見かけたら、「〇〇行きのバスが来ましたよ」と声をかけたり、車内では空いた席に案内しましょう。

(イラスト) バスや電車の座席にユーザーが座っていて、その足元に盲導犬が伏せている場面。

(イラストの盲導犬フキダシ)

歩いているときだけでなく、伏せて待っているときも工作中です。

Q 3. 盲導犬は、お店の中に入ってもいいの？

A 3. はい。盲導犬は、国のルールで、スーパー・レストラン・病院など、どこでも入ることができます。

盲導犬は、シャンプーやブラッシングでキレイにしています。

また、毛が飛ばないように洋服を着せることもあります。

社会のマナーを守り、迷惑をかけないようにしています。

(イラスト) 女性ユーザーがカフェの丸テーブルでジュースを飲んでいて、その足元に盲導犬が伏せている場面。

Q 4. 盲導犬は、なでてもいいの？

A 4. いいえ。盲導犬が目の見えない人を安全に誘導するためには、仕事に集中しなければなりません。

盲導犬をなでたり、声をかけたり、じっと見つめたり、ペットを近づけるようなことはやめましょう。

(イラスト) 盲導犬を連れた男性ユーザーの前に子供が近寄ってきて、盲導犬に向かってボールを差し出している場面。盲導犬はキョトンとしており、ユーザーは困った表情をかべている。

(イラストの盲導犬フキダシ)

歩いているときだけでなく、伏せて待っているときも工作中です。

Q 5. 盲導犬に食べ物をあげてもいいの？

A 5. いいえ。盲導犬の健康のため、また盲導犬のトイレのリズムを整えるため、目の見えない人は、食事の量や時間を決めてドッグフードや水をあげています。

人が食べているものを欲しがるようになっても困ります。

盲導犬に食べ物や飲み物をあげることはやめましょう。

(イラスト) 盲導犬とドッグフードの絵。

(見出し) 最後に、皆さんへのお願いです。

目の見えない人は、頭の中の地図をたどりながら歩いています。
初めて歩くところは、頭の中に地図がないので、誰かに道をたずねないと分かりません。
慣れた道でも工事で様子が変わっていることもあります。
勘違いして道に迷うこともあるでしょう。
盲導犬は、とてもかしこいけれど、何でもできるわけではありません。
周りの人の助けが必要なことが、たくさんあります。
目の見えない人が困っているように見えたときは、「何かお手伝いしましょうか？」と声をかけてください。

(イラスト) 盲導犬を連れた男性ユーザーが困っているところへ、小学生の女の子が「何かお手伝いしましょうか」と男性に声をかけている場面。女の子の視線は、男性の方を向いている。

※広島ハーネスの会 ロゴマーク

※広島ハーネスの会ホームページのQRコード

1989年の発足以来、「盲導犬のいるまちづくり」を推進しています。

◎このしおりは、「国際ソロプチミスト平和広島」の協賛で製作しました。(2023.03)
以上

ホームページにのせる説明

広島ハーネスの会では、主に小学3年生を対象に、盲導犬や視覚障害者に対する理解を深めてもらうために、盲導犬使用者による講演活動を行なっております。

この度、小学校での講演の際、副教材としても使えるように、盲導犬について子供たちにも分かりやすいリーフレットを作成しました。

必要な方は、「小学生向け盲導犬リーフレット」からダウンロードしてお使いください。
使用には特に制限はありませんが、ダウンロードされる際には、電話、ファックス、メールで事務局にご連絡ください。

TEL/FAX 082-961-6476

E-mail h-harness89226@nifty.com